

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果の分析及び活用について

学校名	伊勢原市立中沢中学校
-----	------------

1 調査結果の分析及び考察

	特長	課題
国語	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の人物像を読み取ることができる。 文章の内容を読み取り、その内容をまとめて文章にすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の意味の理解、語彙を豊かにすること。 内容をより分かりやすく伝えるための工夫について自分の考えを書くこと。
数学	<ul style="list-style-type: none"> やや複雑な問題設定を読み取ることができ、解法を数学的に考えることができる。 確率の単元では、事象の起こりやすさについて、求めた確率を用いて考察することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字式を用いて数を変換することや、数の性質を説明すること。 与えられた図や問題文から情報を読み取り、図形の性質を証明すること。
理科	<ul style="list-style-type: none"> 大地の変化や気象に関する現象を理解し、問題に取り組むことができる。 科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目し、表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 実験を計画し、予想される結果を説明すること。 生命を維持する働きに関する知識を十分に身に付けること。
質問調査	<ul style="list-style-type: none"> 「いじめはどんな理由があってもいけない」と考えている生徒や、「学校に行くのが楽しい」と答えている生徒が多い。 平日、土日ともに家庭学習の時間が長い生徒が多く、読書が好きと答えた生徒も多い。 「自分の考えを発表する機会では自分の考えが上手く伝わるように資料や文章、話しの組み立てなどを工夫して発表した」、「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んだ」と肯定的に答えている生徒が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の大人との関わりや、体験活動への関わり、自然との関わりが少ないこと。

2① 授業の充実に向けた重点的な取組

<p>【国語】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを伝えるために用いる語句や表現の推敲、また書いた文章を読み合せて書き手の意図と読み手の受け止め方がかみ合っているか確かめる機会をグループワーク等で設定していく。 <p>【数学】</p> <ul style="list-style-type: none"> 連続する2つの3の倍数を指導する際、3の倍数は3で割ったときにあまりが0になる整数であることや、2数の差が3であることなど、数量のもつ特徴を確認していく。その上で、$3n$や$3n+3$などと表し、さらにnに具体的な数を当てはめて、正しく表現できることを確認する活動をしていく。 <p>【理科】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実験授業を行う際に、実験ノートを用いて実験を計画する機会を増やしていく。 振り返り小テストを実施し、基礎基本の定着に努めていく。
--

2② 家庭(地域)への発信内容(協力依頼事項)

<ul style="list-style-type: none"> ご家庭のご協力のおかげで、「自分には良い所がある」と感じている生徒が非常に多いです。また朝食を毎日きちんと食べている生徒が多いです。 1日当たりの家庭学習が平日、土日ともに長い生徒が多いです。 反面、地域の大人との関わりや自然の中で過ごす時間が短い生徒が多いです。地域とのつながり、社会をよくするために何ができるかを、経験を踏まえつつ考える機会を増やしていけると良いと思います。
